

# 岩内協会病院 看護部教育委員会 平成30年度研修計画表

看護部教育目的：急性期から在宅まで幅広く対応できるジェネラリストを育成する  
自主的に学習し、共に学びあう職場風土を目指す

平成30年度教育目標：看護の専門職業人としての自覚を持ち、やさしさを持った対応ができる  
高齢者の特殊性を理解し、その人らしさを尊重した看護が提供できる

新採用者 (卒1年)	キーワード	専門職業人・組織人基礎作り
	目的	1.病院と看護部の理念・運営方針に理解を深め、職場環境に適応する 2.臨床実務に必要な技術・知識および社会人、専門人としての自覚と責任を身につけ、安全にベッドサイドケアができる
	目標	1.専門職業人・社会人としての責任と自覚を持ち、人間関係を円滑に築いていける 2.主体的に知識を身につけられるよう自己学習に取り組める 3.基本的看護技術を身につけ、安全に実施できる
	研修名	1年目研修
	日時	①新人職員オリエンテーション ②1ヶ月研修 5月 ③フォローアップ 5月 ④3ヶ月研修 7月 ⑤6ヶ月研修 10月 ⑥11ヶ月研修 2月
	内容	①病院の組織と機能及び看護部の組織と機能についてオリエンテーションを受ける ②安楽な体位(ポジショニング、肩抜き、背抜き)の患者の立場と看護の立場の両方を体験し、安全で安楽な援助方法を学ぶ。研修後アンケートを提出*ナースングスキル「体位変換」の事前学習必須 ③ME機器や採血などの技術指導を受け実践する*ナースングスキル「静脈穿刺」の事前学習必須 ④研修前に救急時の看護での悩みや不安について事前レポートを提出する 病室での救急時の挿管準備までの対応(心電図モニター、アンビューバック、胸骨圧迫、挿管準備)ロールプレイング後、副看護師長が助言者となり悩みや不安に対し問題点が解決できたか話し合う 入職し3ヶ月目の現状についてアンケートを提出する(アンケート結果は各部所へ戻す) *ナースングスキル「意識レベル把握、心電図モニター装着」の事前学習必須 事前に各病棟副看護師長から、胸骨圧迫、アンビューバックの指導を受ける ⑤6か月経ってうれしかったこと、困っていること、不安なことをお互いに語り、共有し、解決する 事前レポートを提出し、副看護師長が助言者となりGWをする。研修後アンケートを提出する ⑥症例を通してのレポートを事前に提出する(関わった患者の状態や経過から、自分の行った看護と関わり実践を通して学んだことや悩み、今後の課題を記載する) 提出したレポートは研修生全員に配布、各自読んでから参加する 副看護師長にも事前に配布し、GW時助言者として入ってもらう。GWで話し合った内容についてグループ別にレポート提出する。GW後、全体でディスカッションを行う。研修終了後11ヶ月目のアンケート提出

卒2年	キーワード	基礎固め
	目的	看護実践を振り返り、自己の看護観を表現できる
	目標	1.患者の全体像を把握しアセスメント能力を高め、個別的看護を展開できる 2. 基本的看護技術を身につけ、安全に実施できる 3. 看護計画を立案した症例を通し、自己の看護の振り返りができる
	研修名	2年目研修
	日時	①7月 ②12月 ③3月
	内容	①急変対応のシュミレーション後、自己の行動を振り返り、GWを行なう。終了後アンケート提出 ②病棟副看護師長と相談し、未経験項目や現状での必須項目について、2項目ナースングスキルで学習し、テストで100点を取る ②受け持ち患者の事例を通し、自己の看護を振り返る(患者の状態や経過から、自分の行った看護を通じ学んだことや悩み、今後の課題を記載する) 提出したレポートは研修生全員に配布、各自読んでから参加する 副看護師長にも事前に配布し、GW時助言者として入ってもらう。GWで話し合った内容についてグループ別にレポート提出する。GW後、全体でディスカッションを行う

卒3年	キーワード	自立
	目的	1. メンバーシップを理解し、新人ナースの成長を支援する 2. 病棟全体に視野をおきチームメンバーとしての役割と責任が果たせる
	目標	1. 新人看護師が、人間関係を円滑に築けるよう共に考え支援ができる 2. チーム内でメンバーシップを発揮できる
	研修名	3年目研修
	日時	①6月 ②10月
	内容	①「病棟での3年目看護師の役割は何か、自己の現状と課題」をテーマとし、事前にレポートを提出する その後ナースングスキル動画「〇〇」を見て、研修会に参加し、副看護師長が助言者に入りGWを行い、その際、事前レポートを元に自己の役割や課題を明確にする 研修後アンケートを提出する ②3か月間メンバーシップを意識して行動した結果、自己の現状や課題、病棟での悩み事についてGWを行う 4年目ではリーダーシップが課題となるため、残り5か月で達成できる具体的な課題を明確にする

卒4年 ～ 6年	キーワード	キャリア開発
	目的	1. 患者の全体像を把握して、フィジカルアセスメント能力の向上ができる 2. 医療チームの一員としてその役割を理解し、リーダーシップを発揮できる
	目標	1. リーダーシップについて理解できる 2. 夜勤急変時のシュミレーションを通して、自己の役割を認識し、リーダーシップを考えることができる
	研修名	①リーダーシップ研修 ②急変シュミレーション研修
	日時	①8月 ②11月
	内容	①事前に「リーダーシップをとるために普段どのように行動しているか」というレポートを提出 その後、ナースングスキル動画「〇〇」を見て研修会に参加し、GWを通し自己の課題を明確にし、「自己の行動の振り返りと、今後の課題」の個人レポートとアンケートを提出する ②夜間の急変を想定したシュミレーションを行なう。夜勤での指示系統を明確にする シュミレーション後、GWを行なう。研修後アンケートを提出する * ナースングスキル動画「急変対応第4回BLS・第5回ALS」の事前学習必須

卒7年目 以上	キーワード	リーダーシップ養成
	目的	退院調整看護師との連携を理解する。
	目標	退院調整看護師の役割と連携について学び、退院支援に活かすことができる
	研修名	7年目以上研修 准看護師研修と合同
	日時	①8月
	内容	講師を依頼し、講義を受ける 研修後、アンケート提出する

准看護師	キーワード	自己学習
	目的	医療チームの一員としてその役割を理解し、実践できる
	目標	退院調整看護師の役割と連携について学び、退院支援に活かすことができる 7年目以上研修と合同
	研修名	准看護師研修
	日時	8月
	内容	院内講師を依頼し、講義を受ける 研修後アンケート提出する

看護研究 に携わる 職員	キーワード	研究(1事例)
	目的	看護研究への取り組みを通して自らの看護実践の中で活用でき、看護の質の向上を図る
	目標	①看護研究のプロセスに沿った研究ができる ②看護研究の批判的な読み方ができる
	研修名	看護研究発表会
	日時	①7月上旬 ②10月上旬 ③1月
	内容	①看護研究発表までのスケジュールを4月中に各部署に配布配布する ②師長・副看護師長をグループに分け、各部署で完成した研究計画書をクリティークし結果を各部署に戻す ③研究計画書を元に論文を作成し、再度師長・副看護師長がクリティークを行なう クリティーク結果を元に論文を完成させる ③看護研究の発表と質疑応答。

集合研修	キーワード	知識の向上
	目的	アンガーマネジメントを学び、実践的な対応力を習得する
	目標	①アンガーマネジメントを学び、良好な人間関係を築くことができる ②やさしい患者ケアが実践できる
	研修名	集合研修
	日時	9月
	内容	講師を依頼し、講演後アンケート提出

プリセプター 研修	キーワード	新人看護師育成
	目的	新人看護師育成
	目標	①新人看護師の職場への適応状況を把握することができる ②新人看護師へ基本的な看護技術の指導及び精神的支援ができる ③研修計画に沿って、教育担当、部署管理者と共に部署個別プログラムを立案・実施・評価ができる
	研修名	プリセプター研修
	日時	①4月 ②7月 ③2月
	内容	①プリセプターの役割について ②③新人看護師の職場適応状況、現場で困っていることや進捗状況について意見交換する